

# 天神川水系流域治水プロジェクト 内外水統合型水害リスクマップ

令和8年3月  
倉吉河川国道事務所



国土を**整**え、全力で**備**える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

# 水害リスクマップの目的

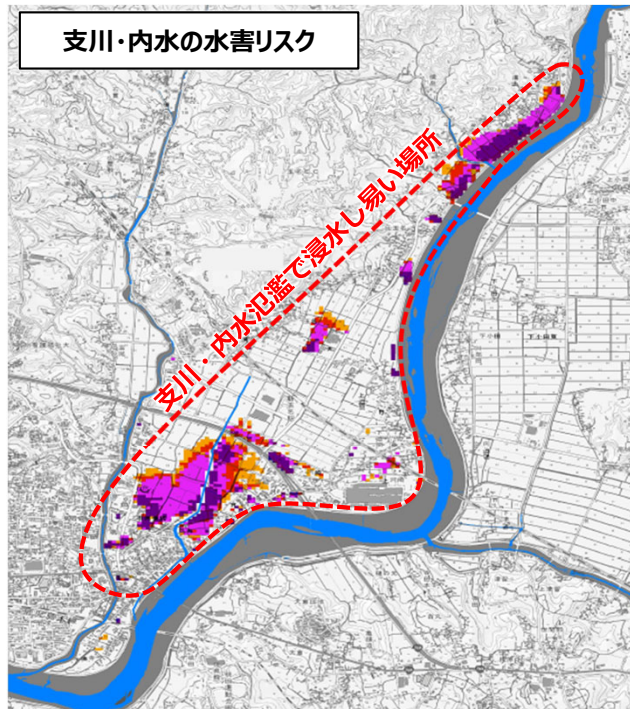
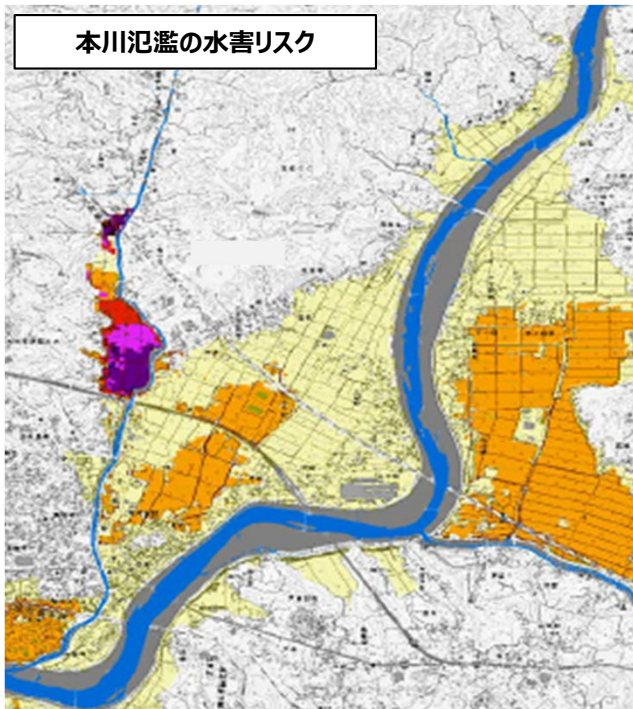
## 1. これまでの水害リスクの提示について

現在公表されている洪水浸水想定区域図等は、一般的に、大河川・中小河川・下水道等の管理者別に作成・提供されており、それぞれが対象としている降雨規模等が異なることや、想定最大規模で大きいことから、防災まちづくりの検討等で必要となる場所ごとのリスク情報を得るうえで十分とはいえない場合がある。

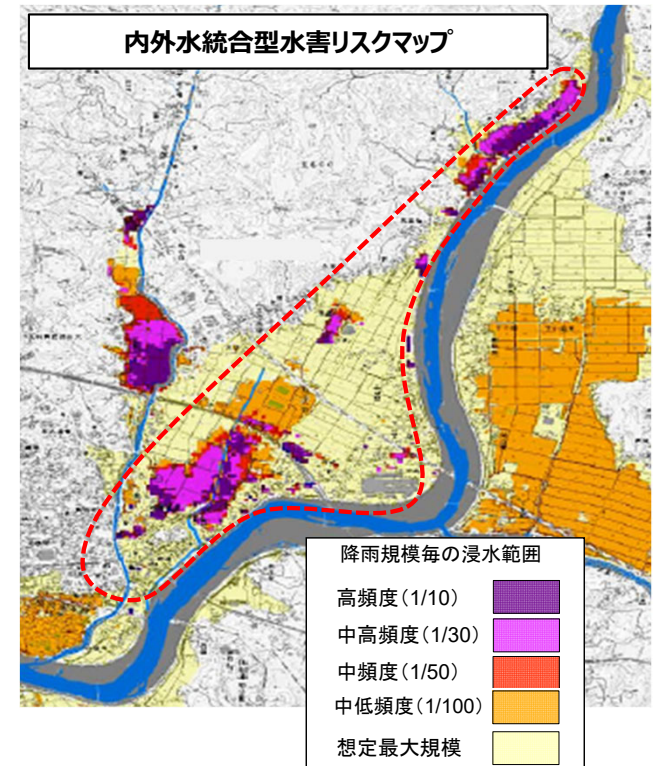
## 2. 水害リスクマップの目的

沿川自治体が水害リスクを評価し、中～高頻度の被害を軽減する減災対策(防災まちづくり、田んぼダム等)の検討などに活用できるように、このたび天神川流域治水協議会事務局(倉吉河川国道事務所)で内外水統合型の多段階の浸水想定図・水害リスクマップを作成した。

河川毎ではなく支川や内水(下水道等)も考慮して、浸水しやすい地域や氾濫シナリオなどを検討したものであり、天神川では今年度中に公表予定である。



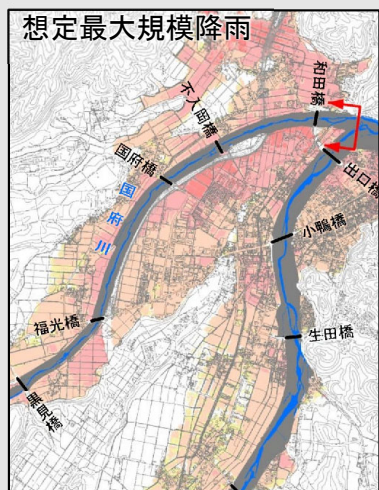
統合



内外水統合型水害リスクマップの作成方法

## 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

想定最大規模降雨で想定される浸水範囲・浸水深を示したリスク情報



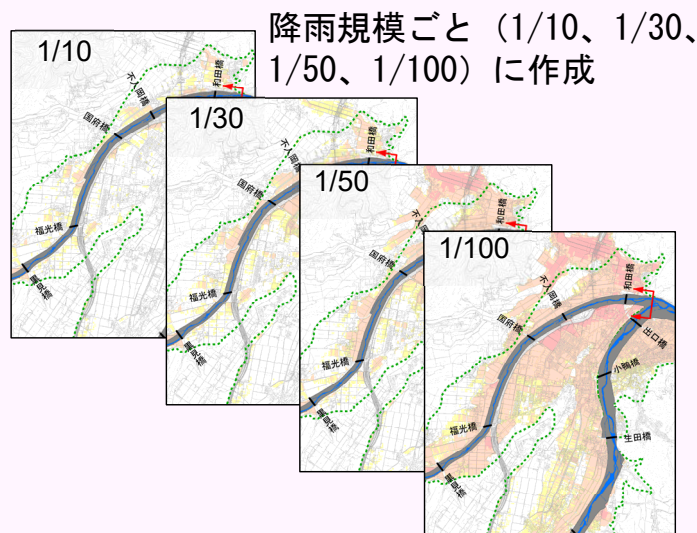
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
0.5m未満の区域	小
0.5m～3.0m未満の区域	浸水深
3.0m～5.0m未満の区域	大
5.0m～10.0m未満の区域	
10.0m～20.0m未満の区域	
20.0m以上の区域	



住民等の迅速かつ円滑な避難に資する。最悪な事態と想定して命を守る（避難計画検討・避難行動判断）。

## 1. 多段階の浸水想定図

浸水想定区域図（想定最大規模降雨）で明らかでない、発生頻度が高い降雨規模も含めた浸水範囲・浸水深を示したリスク情報



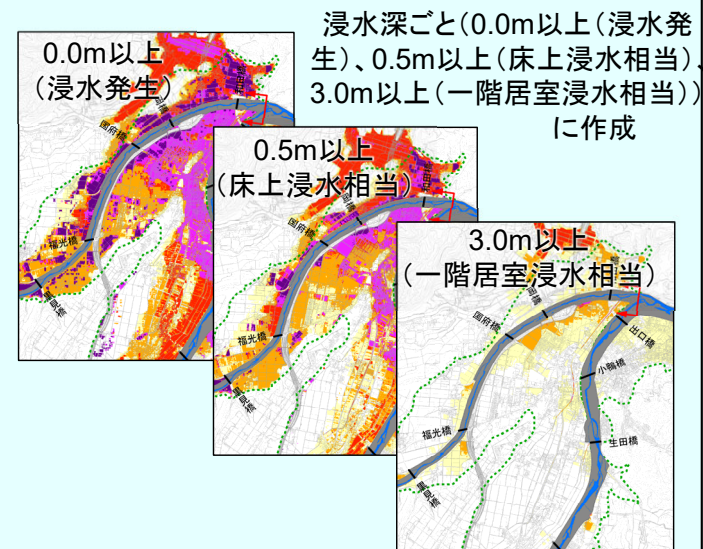
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
0.5m未満の区域	小
0.5m～3.0m未満の区域	浸水深
3.0m～5.0m未満の区域	大
5.0m～10.0m未満の区域	
10.0m～20.0m未満の区域	
20.0m以上の区域	



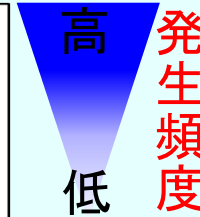
浸水被害防止区域等の指定の検討(特定都市河川)、立地適正化計画における防災指針の検討、まちづくりや住まい方の工夫、企業の立地選択、企業におけるBCPの作成、水害保険料率の算定等

## 2. 水害リスクマップ

浸水想定区域図（想定最大規模降雨）で明らかでない、発生頻度が高い降雨規模も含めた浸水範囲・発生頻度（浸水の生じやすさ）を示したリスク情報



高頻度 (1/10)	高
中高頻度 (1/30)	発生頻度
中頻度 (1/50)	低
中低頻度 (1/100)	
想定最大規模	



# 水害リスクマップの見方・活用例

## ⇒【土地利用や住まい方の工夫に利用】

浸水深が3.0m以上となる浸水範囲では、居住スペースや1階をピロティ構造にするなど、建築構造の参考にするなどの活用が考えられる。

## ⇒【企業立地選択等に利用】

紫色などの浸水頻度の高い場所への施設の立地を避けるほか、浸水確率を踏まえて事業継続に必要な資機材を2階以上に移動する、止水壁を設置するといった対策の検討に活用することが考えられる。

## ⇒【水災害リスクを踏まえたまちづくり・避難所設置に利用】

立地適正化計画における防災指針の検討・作成への活用などが考えられる。



高速道路や冬の融雪道路に近い川辺の立地を、建て主はあえて選んだ。その場所は洪水ハザードマップを見ると1~2mの浸水想定区域に当たるため、高床式を採用

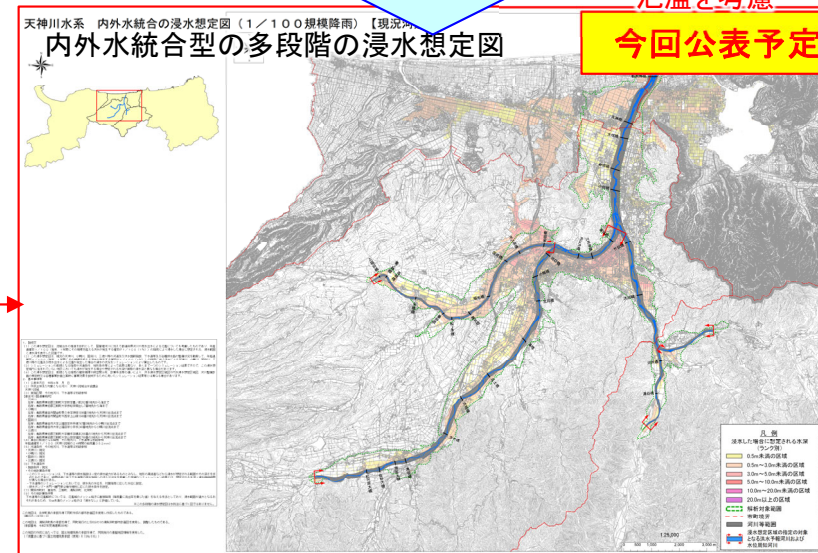
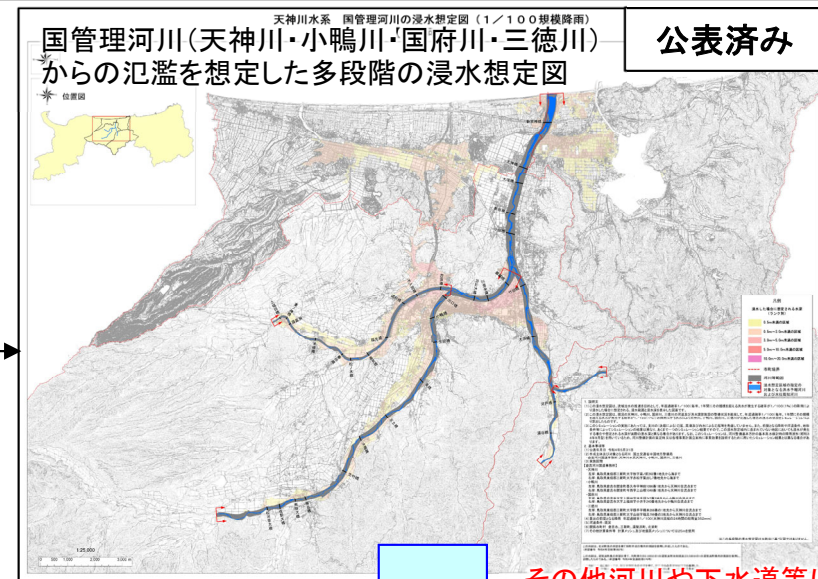
住まい方の工夫例(ピロティ構造の住宅)

# 内外水統合型 多段階の浸水想定図の公表方法

- 天神川水系の国管理区間(天神川・小鴨川・国府川・三徳川)からの外水氾濫を想定した多段階の浸水想定図については、令和4年5月に公表している。
- これに加えて、国管理区間河川に流入するその他河川(県管理河川)や下水道等からの氾濫を考慮した**内外水統合型**の多段階の浸水想定図の公表を予定している(全体図のみを公表)。

## 1. 多段階の浸水想定図

作成する図面の種類	確率規模			
	1/10	1/30	1/50	1/100
①主要河川の氾濫が卓越する降雨シナリオの浸水想定図 主要河川:天神川・小鴨川・国府川・三徳川(直轄区間)	公表済み(R4.5)			
②その他河川の氾濫が卓越する降雨シナリオの浸水想定図 その他河川:天神川水系の直轄区間に流入する県管理河川	未公表			
③下水道等の氾濫が卓越する降雨シナリオの浸水想定図 下水道等:準用河川、普通河川、排水路等	未公表			
④内外水統合の浸水想定図 (①、②、③を統合)	今回公表予定 (P6~9の4枚)			

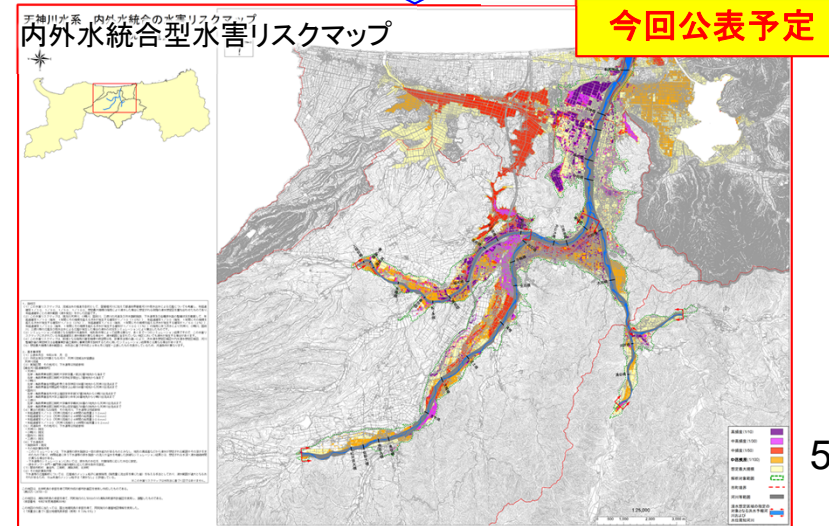
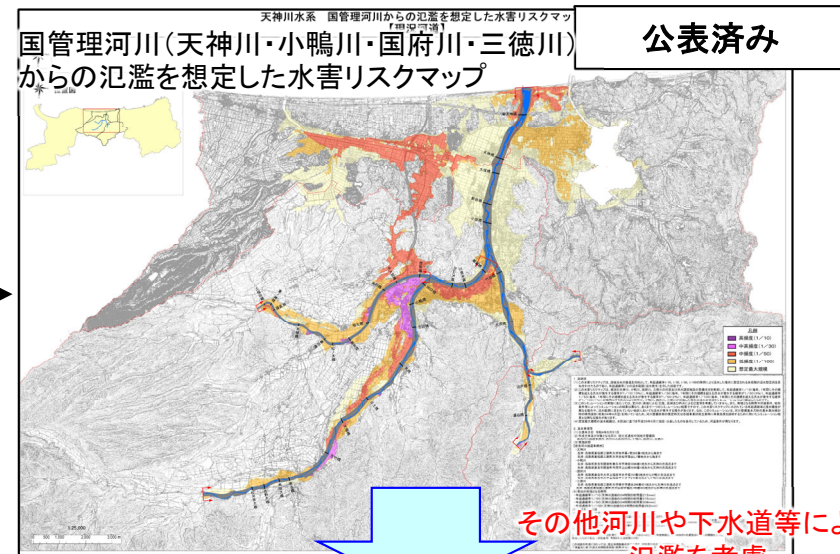


# 内外水統合型 水害リスクマップの公表方法

- 天神川水系の国管理区間(天神川・小鴨川・国府川・三徳川)からの外水氾濫を想定した水害リスクマップについては、令和4年5月に公表している。
- これに加えて、国管理区間河川に流入するその他河川(県管理河川)や下水道等からの氾濫を考慮した**内外水統合型**の水害リスクマップの公表を予定している(全体図のみを公表)。

## 2. 水害リスクマップ

作成する図面の種類	表示する浸水深の閾値		
	0cm以上	50cm以上	3m以上
①主要河川の氾濫を対象とした水害リスクマップ (主要河川の氾濫が卓越する降雨シナリオ) 主要河川:天神川・小鴨川・国府川・三徳川(直轄区間)	公表済み(R4.5)		
②主要河川以外の氾濫を対象とした水害リスクマップ (その他河川の氾濫が卓越する降雨シナリオ) その他河川:天神川水系の直轄区間に流入する県管理河川	未公表		
③主要河川以外の氾濫を対象とした水害リスクマップ (下水道等の氾濫が卓越する降雨シナリオ) 下水道等:準用河川、普通河川、排水路等	未公表		
④内外水統合の水害リスクマップ (①、②、③を統合)	今回公表予定 (P10~12の3枚)		









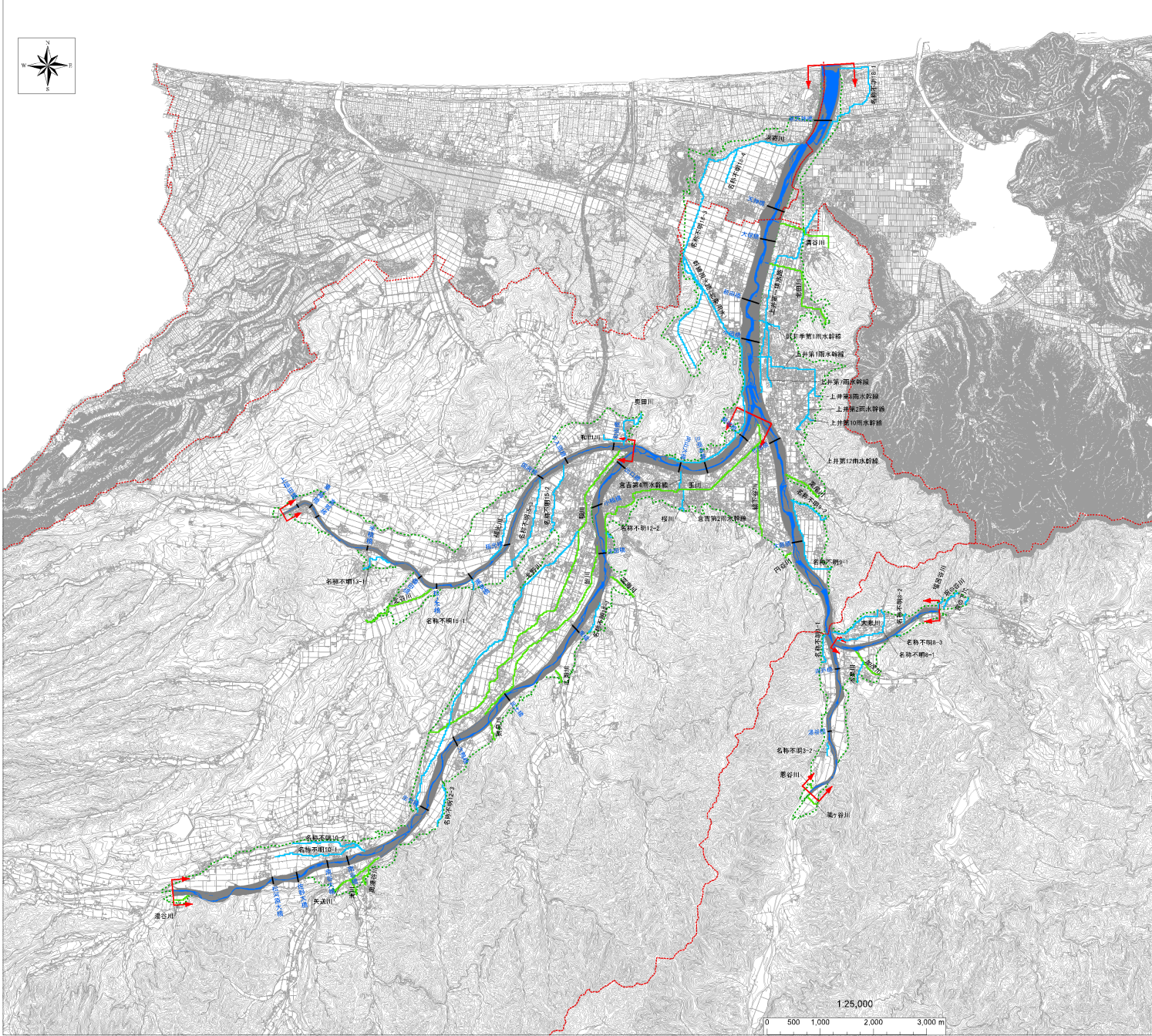
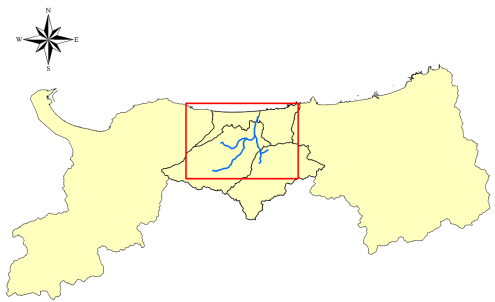






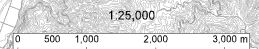


## 【別紙】基本事項等（3）実施区間



- 凡例**
- その他河川
  - 下水道等
  - 解析対象範囲
  - 市町境界
  - 河川等範囲
  - 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

この地図は、国土地理院の承認を得て国土地理院の都市計画図を使用し作成したものである。  
(国測院発 24789-01)  
この地図は、国土交通省の承認を得て、河川図の2,000分の1の縮尺で印刷されたものである。  
(河川図発 令和3年度第1版(2021年))  
この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、河川図の縮尺1:25,000の地形図を使用した。  
(河川図発 令和3年度第1版(2021年))





# 内外水統合型水害リスクマップの広報資料について

- 内外水統合型水害リスクマップの内容、活用方法について周知するための広報資料を作成しました。

「外水氾濫」+ 頻度の高い「内水氾濫」が加わって  
支川や水路の浸水リスクも見える、  
新しい「内外水統合型の水害リスクマップ」

**内外水統合型**  
**水害リスクマップ**

千代川・天神川・日野川

浸水の頻度、範囲をもっと見える化しました。

**土地利用や住まい方の工夫  
防災まちづくりに活用ください!!**

**New 内外水統合型  
水害リスクマップ** 頻度が  
見える!!

浸水が発生する  
降雨規模

高頻度 (1/10)	高発生頻度 ↑ 低
中高頻度 (1/30)	
中頻度 (1/50)	
中低頻度 (1/100)	
想定最大規模	

**まちづくりに活用**  
立地適正化計画における  
防災指針の検討・作成に

**企業の立地選択**

- 浸水頻度の高い場所への施設の立地を避ける
- 事業継続に必要な資機材を2階以上に移動する
- 止水板の設置 など

濃い色は「高頻度」頻繁に水害が発生!!

**住まい方の工夫でリスクを軽減**  
水害リスクの高いエリアへの居住を避けたり  
1階をピロティ構造にする等

現状 → 高床化 → ピロティ等 → 敷地の高上げ → 浸水深

**最新マップ  
公表しました**  
水害リスクマップ  
多段階浸水想定図は  
右記の各ホームページで  
見るすることができます。

国土交通省 中国地方整備局  
鳥取河川国道事務所  
<https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference3/suigaimap.html>

国土交通省 中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所  
<https://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/river/rchisui/riskmap.htm>

国土交通省 中国地方整備局  
日野川河川事務所  
<https://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/chisui-riskmap/index.html>

鳥取河川 水害リスク

倉吉河川 水害リスク

日野川河川 水害リスク

# 内外水統合型 多段階の浸水想定図・水害リスクマップの公表について

- 本資料6ページから14ページでお示した内外水統合型の多段階の浸水想定図・水害リスクマップは事務局（倉吉河川国道事務所）Webサイトで公表予定です。
- 公表にあたって、内外水統合型の多段階の浸水想定図・水害リスクマップの公表可否に関する採決を書面にて実施します。

(別紙)

書面表決書

令和 年 月 日

協議会委員名： \_\_\_\_\_

第11回天神川流域治水協議会における下記議案について、次の通り表決します。

議案	承認
内外水統合型水害リスクマップを事務局(倉吉河川国道事務所)Webサイトで公開することについて	

「承認」いただける場合には上記の承認欄に○印を記入して下さい。

(ご意見等あれば記入してください。)

担当者名： \_\_\_\_\_

※ 書面表決書について、令和8年3月12日までに下記担当までメールにて提出をお願いします。

提出先：天神川流域治水協議会事務局  
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所  
担当：河川管理課(河口、灘脇)  
TEL 0858-26-6237(課直通)  
電子メール：[kawaguchi-y87ee@mlit.go.jp](mailto:kawaguchi-y87ee@mlit.go.jp)  
[nadawaki-a87ff@mlit.go.jp](mailto:nadawaki-a87ff@mlit.go.jp)

書面表決書について、下記担当までメールにて提出をお願いします。

＜提出期限＞  
令和8年3月12日

＜提出先＞  
天神川流域治水協議会事務局  
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所  
担当：河川管理課(河口、灘脇)  
TEL 0858-26-6237(課直通)  
電子メール：[kawaguchi-y87ee@mlit.go.jp](mailto:kawaguchi-y87ee@mlit.go.jp)  
[nadawaki-a87ff@mlit.go.jp](mailto:nadawaki-a87ff@mlit.go.jp)